

予算特別委員会

3月14日と15日に特別委員会を開催し、平成30年度一般会計並びに特別会計予算について審議しました。

歳入

問 ダム交付金は年々減少すると聞いているが、対前年比でどれくらいか。

答 724万1千円、2.2%の減額となった。

問 減額分は地方交付税でまかなえないのか。

答 償却資産なので年々減少する。新たな工事や資産が発生すれば上乘せされるが、かなり大きな工事であれば上乘せはない。

問 みやぎ環境交付金で施設のLED化を行うとあるが、どの施設か。また、照明のLED化以外の使い道はないのか。

答 中学校の照明をLED化する。省エネ関係で使用する交付金なのでLED化が主な使い道となる。

問 「買物機能強化補助」の具体的な内容は。

答 新しい買い物弱者支援政策の一つであり、移動販売関連を考えている。

歳出

民生費

問 小型除雪機購入補助の内容について伺う。

答 家庭用で新品の小型除雪機を購入する場合、町内に住所があり、納税の滞納をして

いないこと、購入から7年は使用することを条件として、購入費の1/3以内、上限を10万円として購入費を補助するもの。

問 保育所の事業でサッカー教室、茶道教室とあるが、年何回行う予定か。また、講師は誰に頼むのか。

答 サッカーは年3回、講師はみやぎサッカー協会に。茶道は年2回、講師は公民館関連事業で来られた方を予定している。

衛生費

問 不法投棄監視カメラとあるが、どこに何台設置するのか。

答 2台の購入を予定しており、町内の不法投棄が多い場所に設置する。

農林水産業費

問 ライスセンターのもみすり機は増設するのか、更新するのか。

答 平成21年度に購入したものを更新する。

問 今年度のパイプハウスリースは何棟分を予定しているのか。

答 当初予算では5棟分を予定している。

問 冬期間豪雪地帯でも利用できるパイプハウスのリース計画はないのか。

答 地区からの要望があれば検討する。

問 バイオマスの木質チップの確保について伺う。

答 当面は新誠木材にお願いし、いずれ町独自でやるか林家から提供を受けるか考えていきたい。

■商工観光費

問 スキー場リフトの修繕内容について伺う。

答 第2リフトB線の減速機、第3リフトの路線金物を修繕する。

問 旅行村の敷地借り上げ及び敷地購入の内容は。

答 バンガローエリアを中心に整備を行い、15900㎡を購入予定。

問 管理棟は解体しないのか。また、一帯の町が借り受けている土地の扱いを今後どうするか。

答 管理棟の解体費用は積算しながら進めたい。土地は全て購入し借地は無くしたい。

問 ふるさと体験交流館管理体制は通年か、利用者があった場合のみか。

答 通年で管理を行い、管理者が3名ほどが常駐する予定。

■土木費

問 長老湖線拡幅工事の内容を伺う。

答 県道51号、白石七ヶ宿線の長老湖入り口の幅を、乗用車がすれ違える程度に拡幅する。

問 地域担い手住宅の7号棟、8号棟はどこに建てるのか。

答 瀬見原に建設予定。

■消防費

問 小型ポンプ積載車はどの地区を更新するのか。

答 今年度は湯原の積載車を更新する。

問 各分団から要望などは出ているか。

答 新しいカップと夏用活動服の更新を行う。

問 貯水槽に関して増設予定はないのか。

答 用地の関係もあるため、地区の協力が必要。

■教育費

問 小中一貫教育はいつ頃から開始予定か。

答 平成33年4月にスタート予定。施設整備は後ほどとなり、小中同じ場所ではなく、異なる場所で同じ教育を行う分離型というスタイルになる可能性もある。

問 プールの設置はどのように考えているか。

答 まだ決まっていない。

■国民健康保険特別会計 (事業勘定)

問 国民健康保険料の単一化により、財政調整基金への繰り入れは今後どうなるのか。

答 今後様々な事業を行ったうえで、残額が出た場合については繰り入れを行い基金へ

の積み立てを行っていく予定。

■国民健康保険特別会計 (直診勘定)

問 診療収入の増が見込まれているが、その要因と実績は。

答 歯科診療が増えた分を見込んでいる。実績は250件ほど、外来では745件分。

■簡易水道特別会計

問 歳入の見込みは町内の団体も含んでいるのか。

答 含んでいる。新年度は賑わい拠点なども含まれてくる。

■町営バス特別会計

問 関地区を巡回している循環バスの利用実績は。

答 平成29年の4月から翌年1月末までの実績として728名。今後賑わい拠点の完成とともに様子を見ながらダイ